

FMCでの電子メール通知用のメールリレーホストの設定

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[設定](#)

[トラブルシューティング](#)

[一般的な問題](#)

[DNSがSMTPサーバを解決しない](#)

[接続は拒否されました](#)

[接続タイムアウト](#)

はじめに

このドキュメントでは、電子メール通知のためにSecure Firewall Management Center(FMC)で電子メールリレーホストを設定する手順について説明します。

前提条件

要件

次の製品に関する知識があることが推奨されます。

- FMC

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- VMware向けFirepower Threat Defenseバージョン7.6.0

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

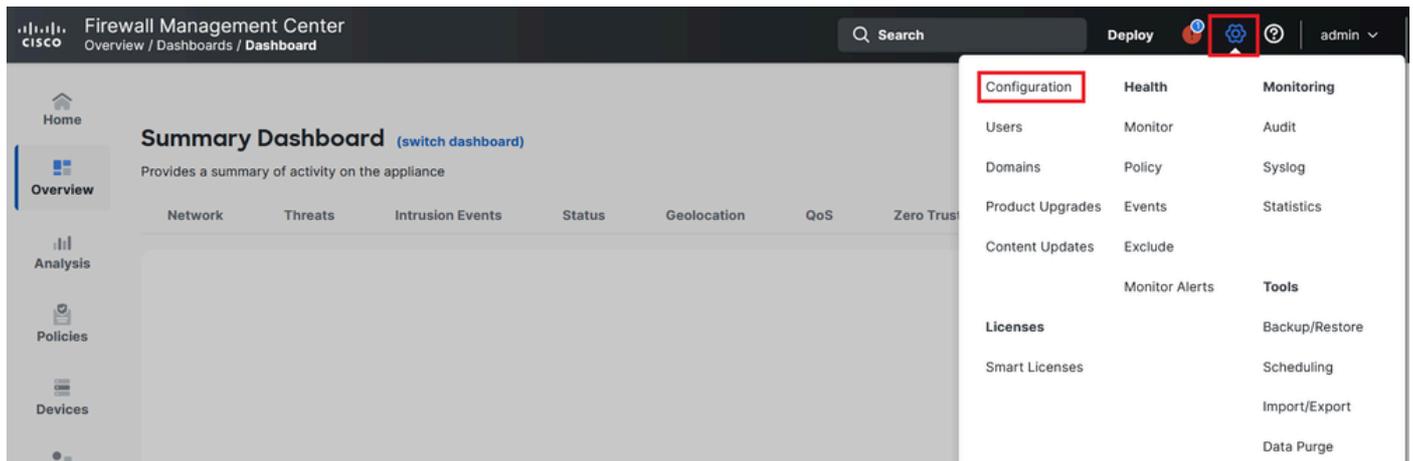
背景説明

FMCが電子メール通知を送信し、セキュリティイベントのアラートを作成するには、メールリレーホストの設定が必要です。

これは、関連ポリシーと侵入ポリシーに使用できるため、特定のアラートに対する可視性が向上します。

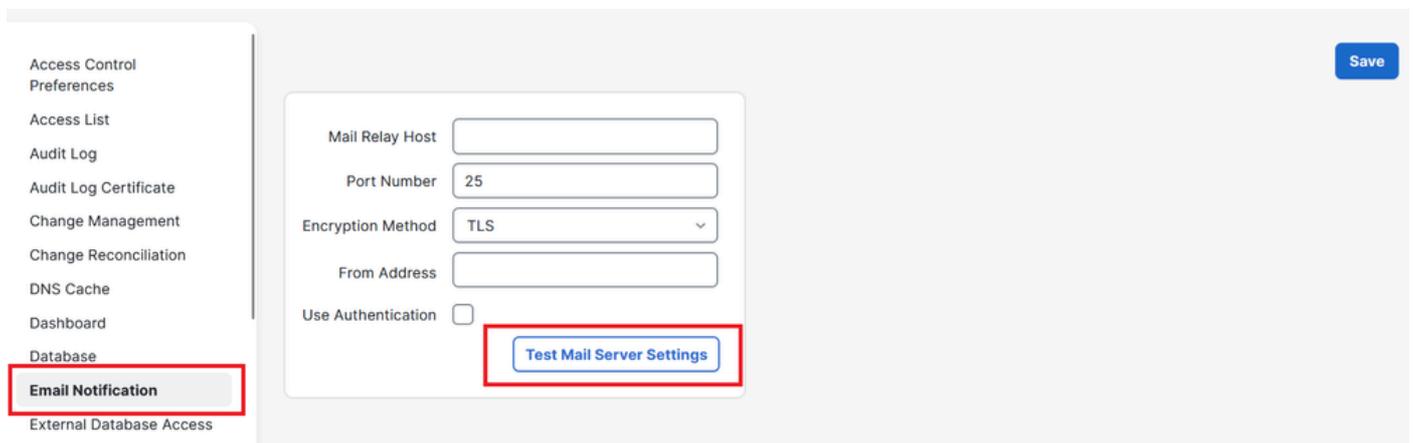
設定

ステップ 1：System > Configurationの順に移動します。



画像 1.構成に移動

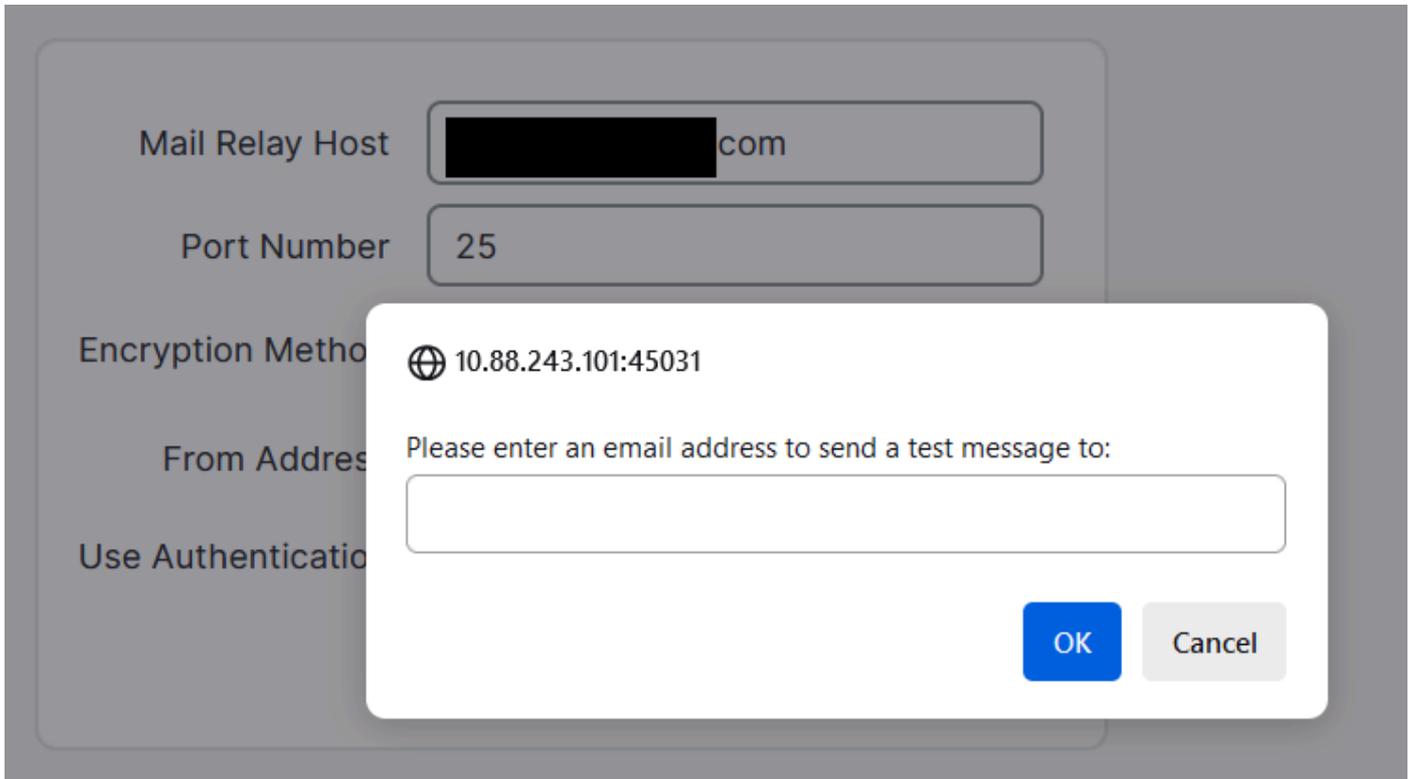
ステップ 2：電子メール通知に移動します。



画像 2.電子メール通知メニューに移動

ステップ 3：必要に応じて、電子メールリレーホストのIPアドレスまたは完全修飾ドメイン名 (FQDN)、ポート、暗号化方式、電子メールアドレス、および認証を入力します。

ステップ 4：Test Mail Server Settingsを選択します。設定が正しく、「Message Sent」が表示され、テストで使用された宛先アドレスに宛てられた電子メールが設定済みの送信者の電子メールから受信されます。設定を保存します。



画像 3.メールサーバー設定のテスト

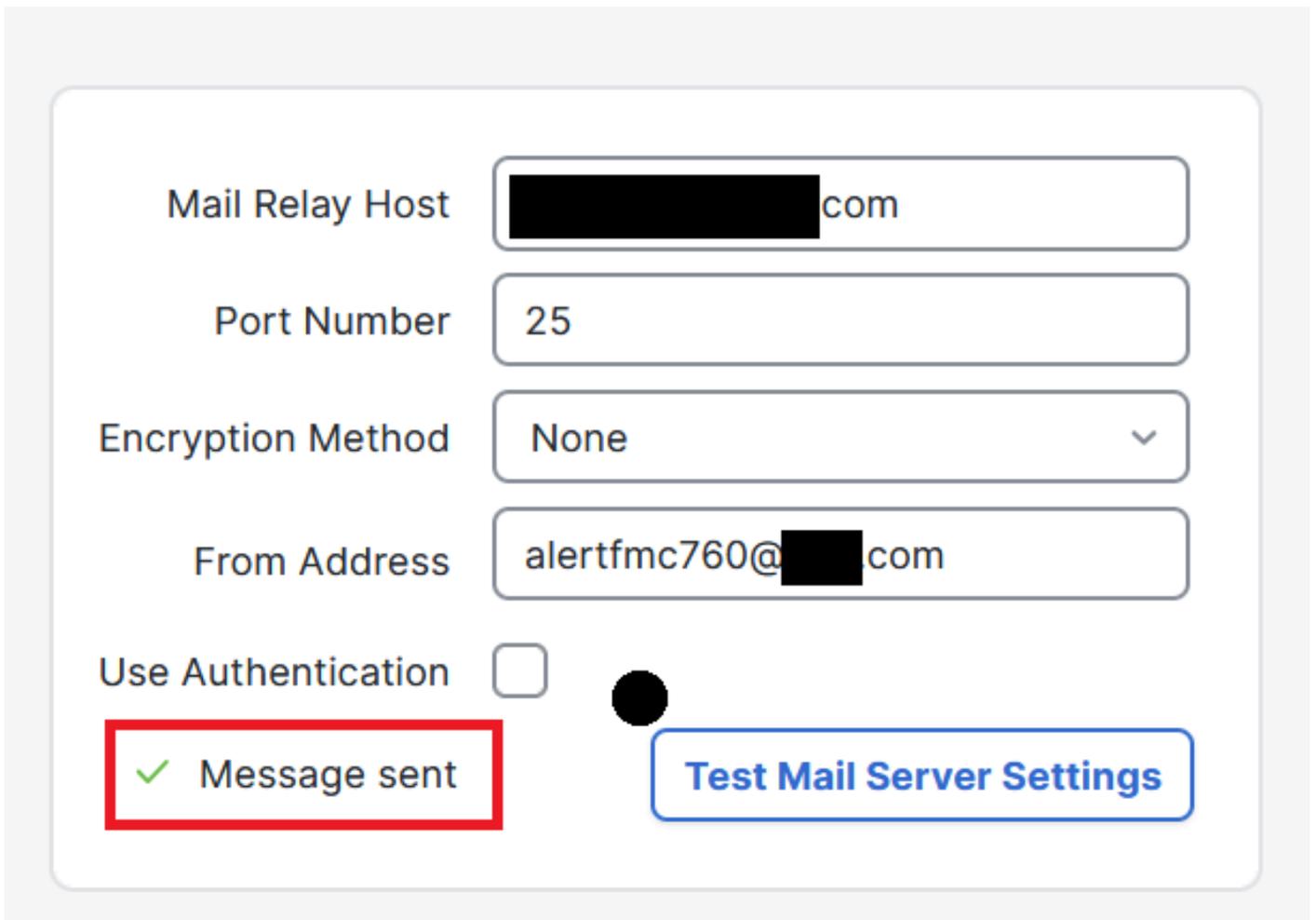


図 4.正常な設定メッセージ

Testing Email settings for: firepower.



This is a test message. Your proposed email notification settings function correctly.

図 5.設定の成功を示すメール

トラブルシューティング

テストが失敗すると、FMCのGUIに一般的なエラーメッセージが表示されます。

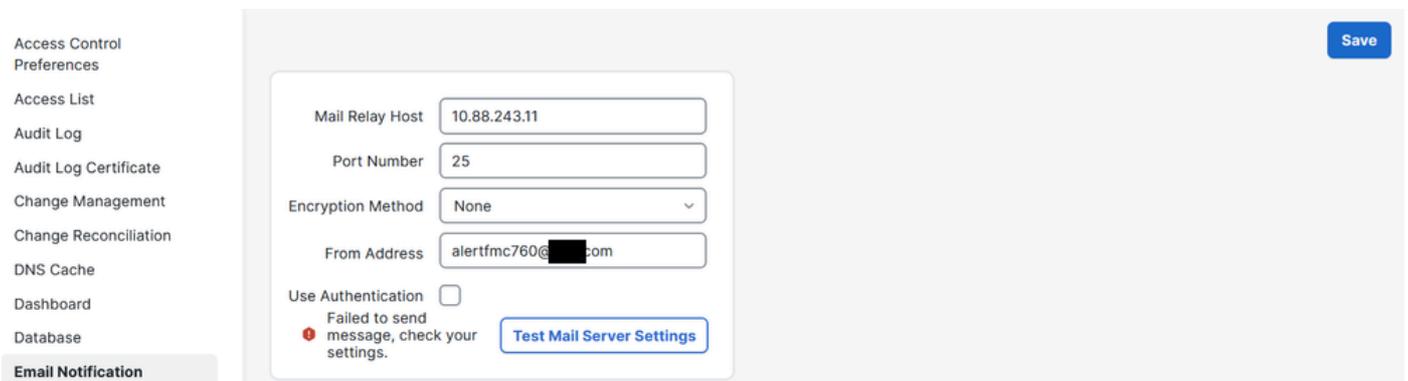


図 6.失敗したエラーメッセージ

FMC CLIのメールテストでエラーメッセージを確認できます。expertに移動する必要があり、コマンドcat /var/log/messagesを入力できます。| grep -i "email|smtp" を使用して、接続テストのメッセージを検索します。

```
<#root>
```

```
>
```

```
expert
```

```
admin@firepower:~$
```

```
cat /var/log/messages | grep -i "email|smtp"
```

```
Oct 16 17:57:38 firepower msmtpp: host=****.****.com tls=on auth=off from=alertfmc760@****.com recipients
```

一般的な問題

DNSがSMTPサーバを解決しない

```
<#root>
```

```
Oct 16 17:32:52 firepower msmtplib: host=****.****.co tls=off auth=off from=alertfmc760@****.com recipient=****.****.co: Name or service not known  
,  
exitcode=EX_NOHOST
```

Eメールリレーのホスト名と、DNSサーバが到達可能で、ホスト名を解決できることを確認します。

```
admin@firepower:~$ ping ****.****.co  
ping: ****.****.co: Name or service not known
```

接続は拒否されました

```
<#root>
```

```
Oct 16 17:33:54 firepower msmtplib: host=10.100.150.11 tls=off auth=off from=alertfmc760@****.com recipient=****.****.co: Name or service not known  
exitcode=EX_TEMPFAIL
```

サーバはポートをリッスンしていますが、接続をアクティブに拒否しました。設定を確認し、必要に応じて認証を確認します。

SMTPサービスがサーバ側で実行されていることを確認します。

接続タイムアウト

```
<#root>
```

```
Oct 16 17:58:30 firepower msmtplib: host=****.****.com tls=on auth=off from=alertfmc760@****.com recipient=****.****.co: Name or service not known  
exitcode=EX_TEMPFAIL
```

サーバが接続に使用するポートをリッスンしていることを確認します。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。